

平成28年度

「伊豆市社会福祉協議会 住民意識調査」報告書

社会福祉法人伊豆市社会福祉協議会

## 平成28年度「伊豆市社会福祉協議会 住民意識調査」

1. 調査目的
 

常に住民課題を把握した地域福祉事業が展開できる法人組織・運営の見直しを行うことが必要とされている中、第3次地域福祉活動計画策定となる当年度に於いて、地域住民に対し社会福祉協議会が行っている地域福祉事業がどのように反映しているのか、平成19、22、24及び26年度に行った「地域福祉に関する住民意識調査」と同様の内容にて調査を行い、その結果を第3次地域福祉活動計画の策定や今後の地域福祉事業に生かしていく為の調査を行う。
2. 調査方法
 

郵送によるアンケート方式
3. 調査対象者
 

840名無作為抽出（郵送方式） 伊豆市民20代～70代、それぞれ140名
4. 実施時期
 

平成28年7月5日（火）から8月 1日（月）  
 発 送 日       平成28年7月 5日（火）  
 回収締切日     平成28年8月 1日（月）
5. 抽出内容
 

◆伊豆市人口 32,070人（平成28年4月1日現在）

	世帯数	人 口		
		男	女	計
伊豆市	13,369	15,348	16,722	32,070
修善寺地区	5,977	6,982	7,659	14,641
土肥地区	1,870	1,832	2,053	3,885
天城湯ヶ島地区	2,406	2,956	3,266	6,222
中伊豆地区	3,116	3,578	3,744	7,322

◆伊豆市民 20代～70代、それぞれ140名（男70名、女70名）抽出

20代	昭和62年1月1日～平成8年12月31日
30代	昭和52年1月1日～昭和61年12月31日
40代	昭和42年1月1日～昭和51年12月31日
50代	昭和32年1月1日～昭和41年12月31日
60代	昭和22年1月1日～昭和31年12月31日
70代	昭和12年1月1日～昭和21年12月31日

◆ 抽出割合 半数を人口比、残り半数は全地区同割合（25%）にて抽出

地区名	人口数	人口比	抽出割合
修善寺地区	14,641	45%	34%
土肥地区	3,885	12%	19%
天城湯ヶ島地区	6,222	20%	23%
中伊豆地区	7,322	23%	24%

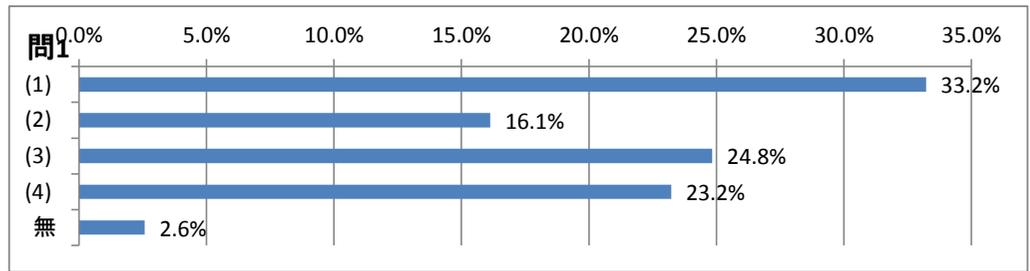
抽出内訳	20代		30代		40代		50代		60代		70代	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
修善寺地区	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24
土肥地区	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
天城湯ヶ島地区	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16
中伊豆地区	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17
計	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70

6. 回収率 36.9%

## 「伊豆市社会福祉協議会 住民意識調査票」集計表

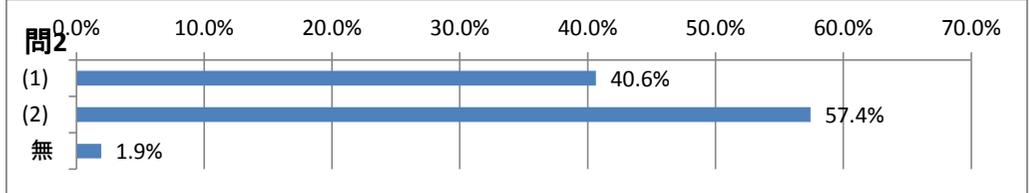
### 問1. 現在お住まいの地区(行政区)はどこですか？

	回答数	構成比
(1) 修善寺地区	103	33.2%
(2) 土肥地区	50	16.1%
(3) 天城湯ヶ島地区	77	24.8%
(4) 中伊豆地区	72	23.2%
無 無回答	8	2.6%
計	310	100.0%



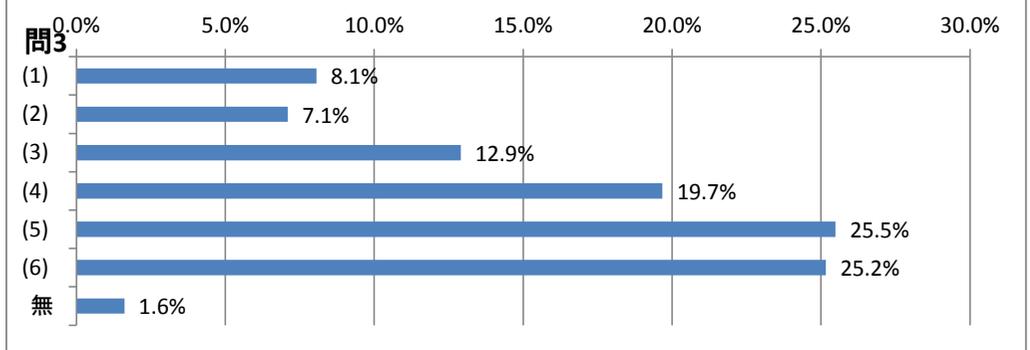
### 問2. あなたの性別はどちらですか？

	回答数	構成比
(1) 男性	126	40.6%
(2) 女性	178	57.4%
無 無回答	6	1.9%
計	310	100.0%



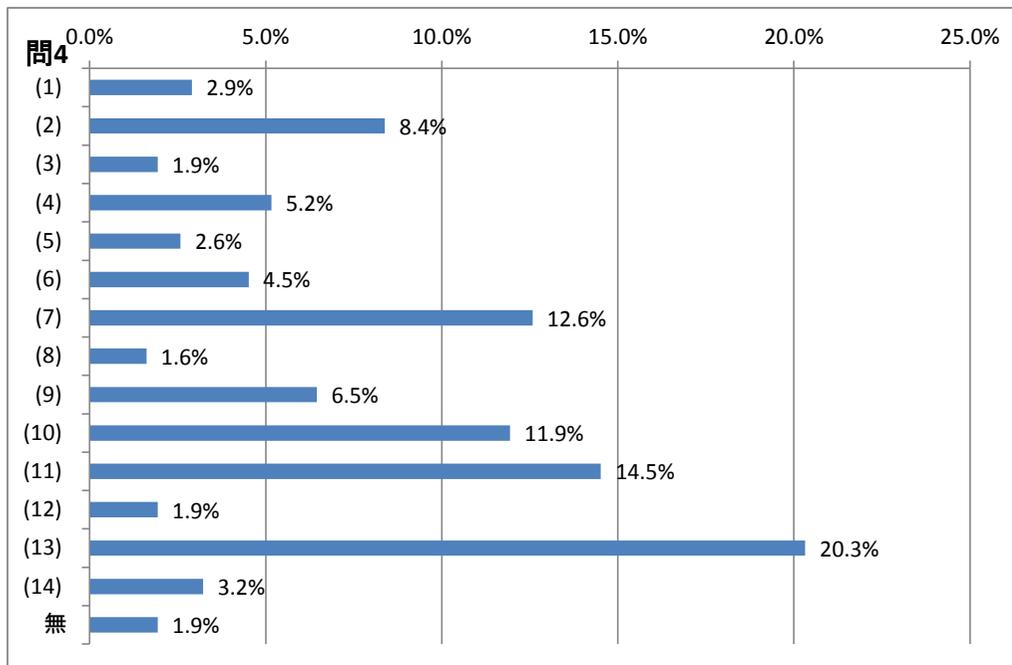
### 問3. あなたの年齢を教えてください。

	回答数	構成比
(1) 20代	25	8.1%
(2) 30代	22	7.1%
(3) 40代	40	12.9%
(4) 50代	61	19.7%
(5) 60代	79	25.5%
(6) 70代	78	25.2%
無 無回答	5	1.6%
計	310	100.0%



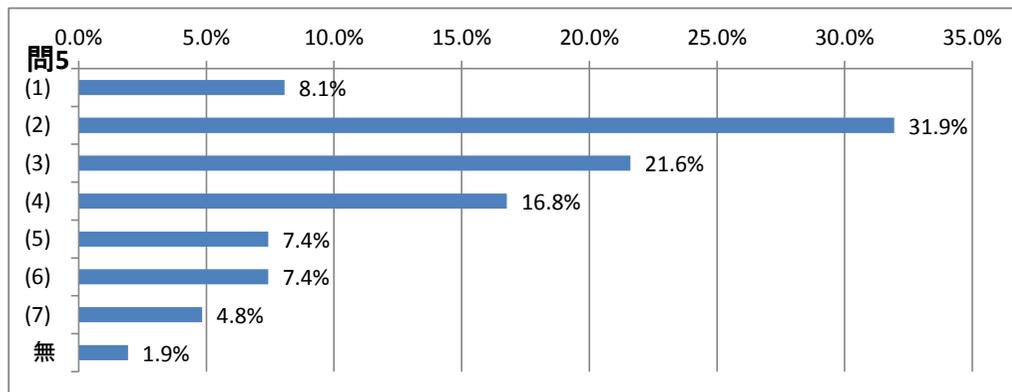
#### 問4. あなたの職業は何ですか？(1つに○)

	回答数	構成比
(1) 農林水産業	9	2.9%
(2) 自営の商工業	26	8.4%
(3) 土木・建設業	6	1.9%
(4) 観光等サービス業勤め人	16	5.2%
(5) 観光以外サービス業勤め人	8	2.6%
(6) 公務員、教員など	14	4.5%
(7) 会社員	39	12.6%
(8) 団体職員	5	1.6%
(9) 医療、福祉関連	20	6.5%
(10) アルバイト・パート	37	11.9%
(11) 専業主婦	45	14.5%
(12) 学生	6	1.9%
(13) 無職	63	20.3%
(14) その他	10	3.2%
無 無回答	6	1.9%
計	310	100.0%



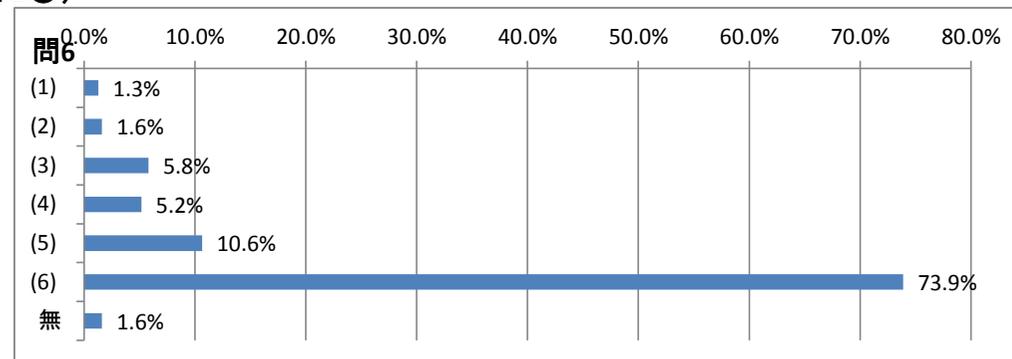
#### 問5. あなたの家庭は何人で暮らしていますか？(1つに○)

	回答数	構成比
(1) 1人	25	8.1%
(2) 2人	99	31.9%
(3) 3人	67	21.6%
(4) 4人	52	16.8%
(5) 5人	23	7.4%
(6) 6人	23	7.4%
(7) 7人以上	15	4.8%
無 無回答	6	1.9%
計	310	100.0%



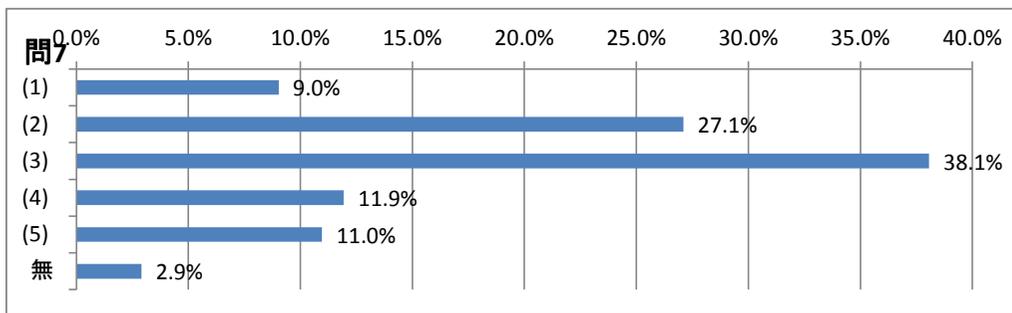
**問6. あなたは伊豆市に住むようになって何年くらいになりますか？(1つに○)**

	回答数	構成比
(1) 1年未満	4	1.3%
(2) 1～2年	5	1.6%
(3) 3～5年	18	5.8%
(4) 6年～10年	16	5.2%
(5) 11年～20年	33	10.6%
(6) 21年以上	229	73.9%
無 無回答	5	1.6%
計	310	100.0%



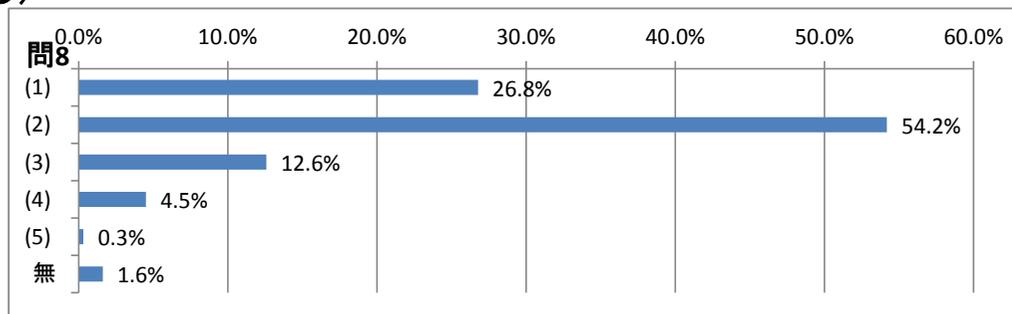
**問7. あなたの家族構成はどれにあたりますか？(1つに○)**

	回答数	構成比
(1) 単身	28	9.0%
(2) 配偶者とふたり	84	27.1%
(3) 2世代家族	118	38.1%
(4) 3世代家族	37	11.9%
(5) その他	34	11.0%
無 無回答	9	2.9%
計	310	100.0%



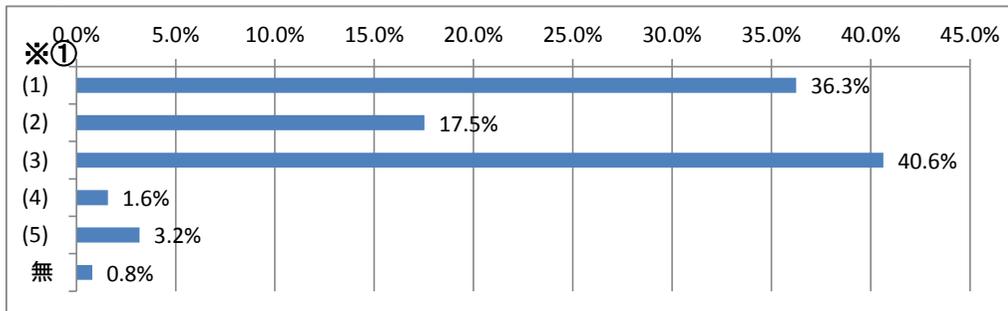
**問8. 普段あなたは、どの程度の近所づきあいをしていますか？(1つに○)**

	回答数	構成比
(1) よくしている	83	26.8%
(2) ある程度している	168	54.2%
(3) あまりしていない	39	12.6%
(4) 全くしていない	14	4.5%
(5) その他	1	0.3%
無 無回答	5	1.6%
計	310	100.0%



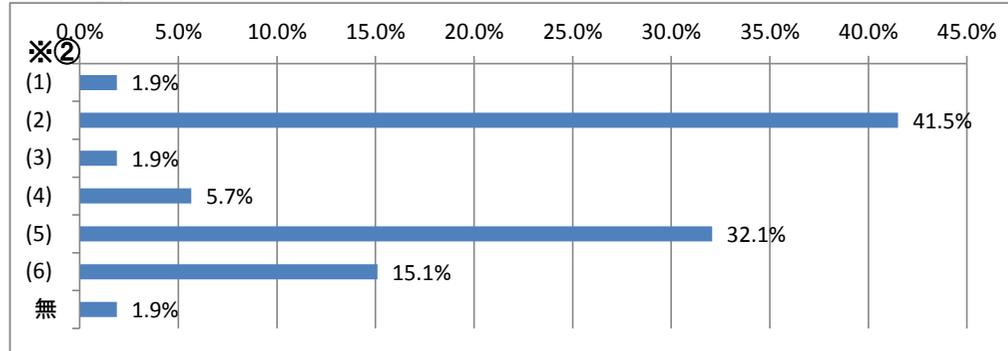
※① 「1. よくしている」「2. ある程度している」と答えた方の主な理由(1つに○)

	回答数	構成比
(1) 昔からのつきあいだから	91	36.3%
(2) いざとなる時頼りになるのはご近所だから	44	17.5%
(3) 近所づきあいは地域の支えあいの基本だから	102	40.6%
(4) しかたなく	4	1.6%
(5) その他	8	3.2%
無 無回答	2	0.8%
計	251	100.0%



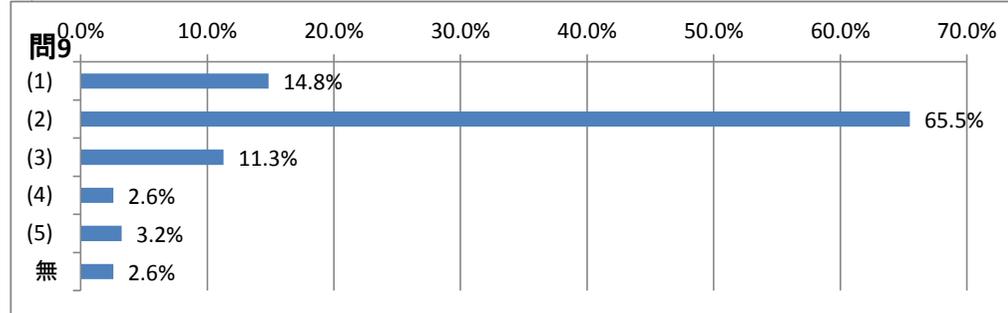
※② 「3. あまりしていない」「4. 全くしていない」と答えた方の主な理由(1つに○)

	回答数	構成比
(1) 自治会等に入っていないから	1	1.9%
(2) 勤務の都合で普段機会がないから	22	41.5%
(3) 引っ越して間もないから	1	1.9%
(4) どうしたら良いのか分からないから	3	5.7%
(5) 面倒だから	17	32.1%
(6) その他	8	15.1%
無 無回答	1	1.9%
計	53	100.0%



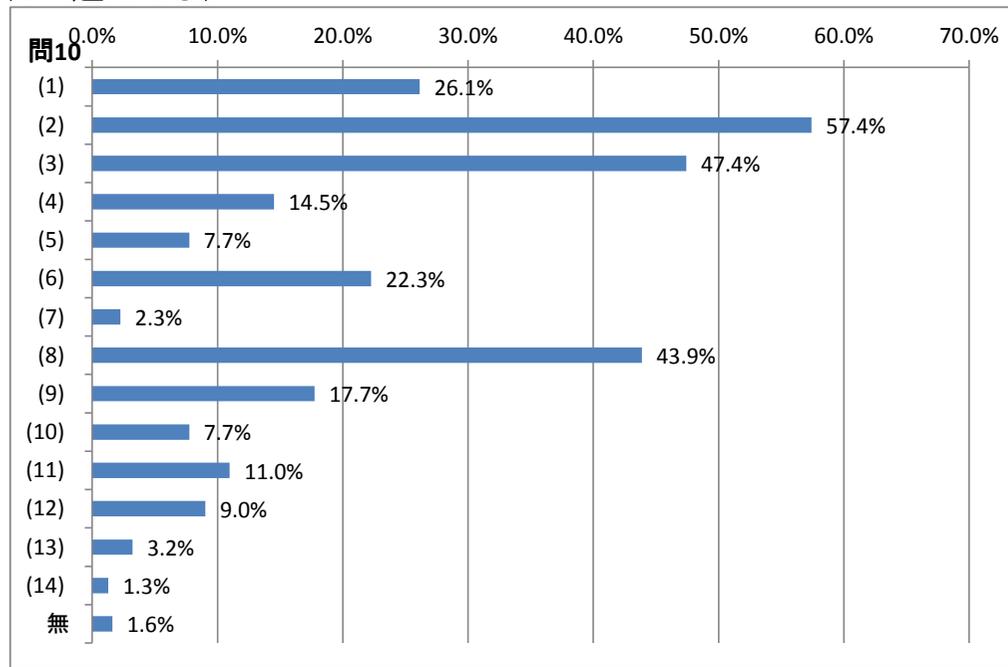
問9. あなたはご近所づきあいにはどの程度満足していますか？(1つに○)

	回答数	構成比
(1) かなり満足している	46	14.8%
(2) まあまあ満足している	203	65.5%
(3) あまり満足していない	35	11.3%
(4) 満足していない	8	2.6%
(5) その他	10	3.2%
無 無回答	8	2.6%
計	310	100.0%



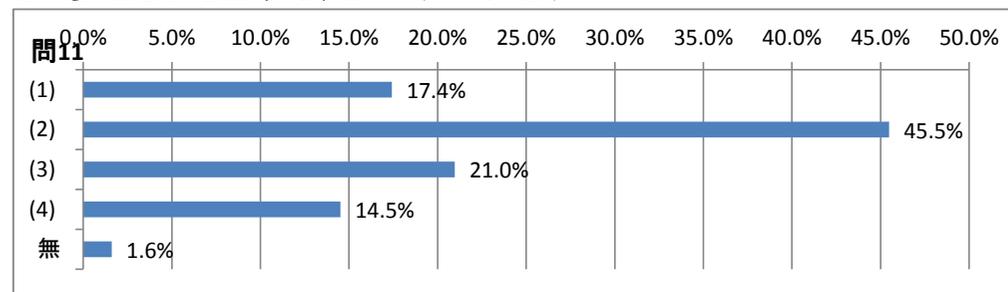
問10. あなたが今最も関心を寄せているのはどのような事からですか？(3つ選んで○)

	回答数	構成比
(1) 仕事・職場のこと	81	26.1%
(2) 健康のこと	178	57.4%
(3) 家族のこと	147	47.4%
(4) 子どもの教育のこと	45	14.5%
(5) 住宅のこと	24	7.7%
(6) 生活費のこと	69	22.3%
(7) 近所つきあいのこと	7	2.3%
(8) 老後のこと	136	43.9%
(9) 趣味・教養・娯楽のこと	55	17.7%
(10) 政治・経済・社会のこと	24	7.7%
(11) 福祉のこと	34	11.0%
(12) 自然・環境のこと	28	9.0%
(13) ボランティアなど地域の諸活動のこと	10	3.2%
(14) その他	4	1.3%
無 無回答	5	1.6%
計	847	100.0%



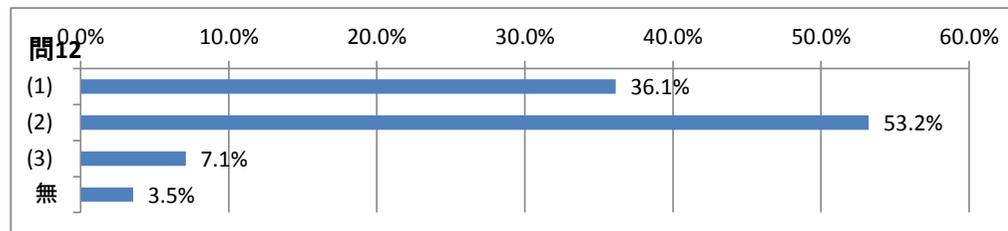
問11. あなたは地域の行事や町内・自治会活動、PTAなどの地域活動によく参加されるほうですか？(1つに○)

	回答数	構成比
(1) よく参加する	54	17.4%
(2) まあまあ参加する	141	45.5%
(3) あまり参加しない	65	21.0%
(4) 全く参加しない	45	14.5%
無 無回答	5	1.6%
計	310	100.0%



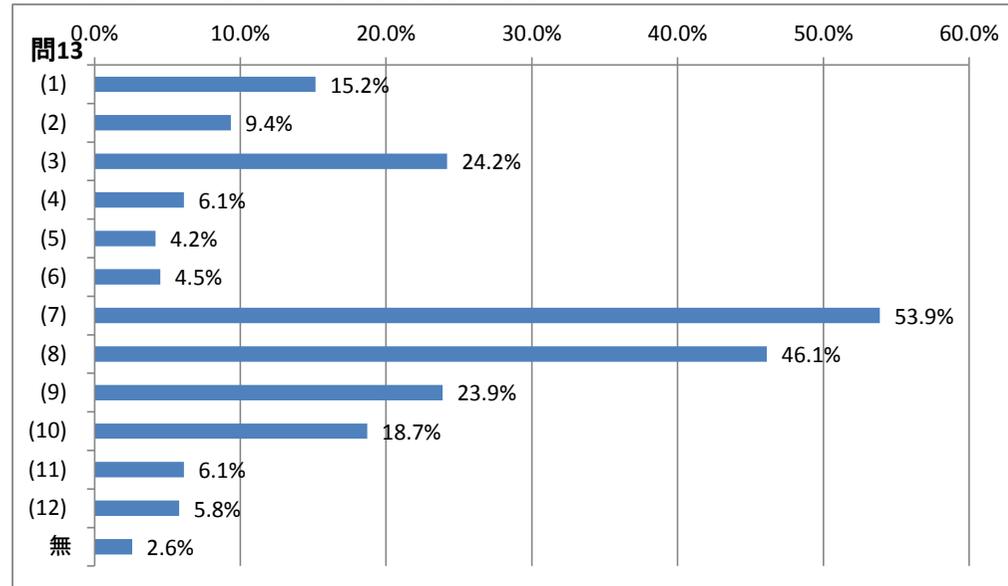
**問12. あなたは社会福祉協議会のことを知っていますか？(1つに○)**

	回答数	構成比
(1) 名前も活動内容も知っている	112	36.1%
(2) 名前は知っているが、活動内容は知らない	165	53.2%
(3) 名前も内容も知らない	22	7.1%
無 無回答	11	3.5%
計	310	100.0%



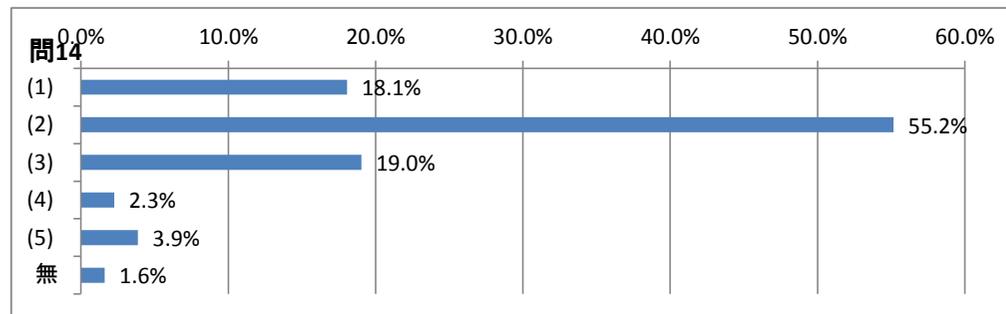
**問13. あなたは社会福祉について、いろいろな情報や知識をどのように得ていますか？(当てはまる項目に○)**

	回答数	構成比
(1) 家族から	47	15.2%
(2) 友人から	29	9.4%
(3) 地域の人から (自治会含む)	75	24.2%
(4) 所属サークルや団体から	19	6.1%
(5) 民生委員児童委員から	13	4.2%
(6) 地域福祉委員から	14	4.5%
(7) 社協だより「はーとtoハート」から	167	53.9%
(8) 市役所広報や県民だよりなどから	143	46.1%
(9) テレビやラジオから	74	23.9%
(10) 新聞や雑誌から	58	18.7%
(11) インターネットから	19	6.1%
(12) その他	18	5.8%
無 無回答	8	2.6%
計	684	100.0%



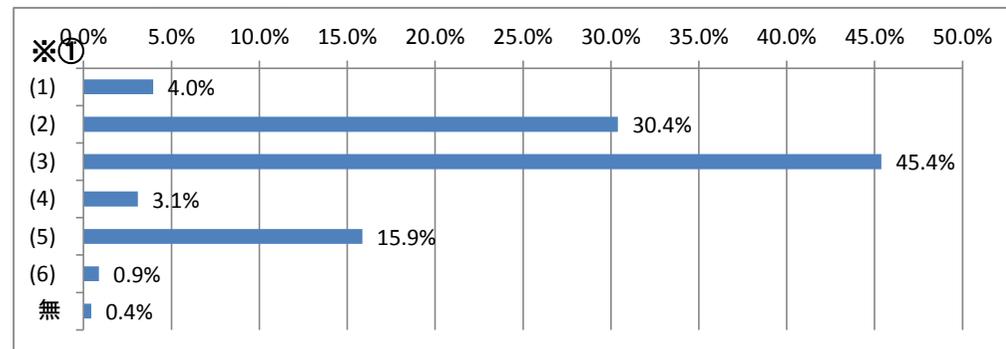
#### 問14. あなたは社会福祉について関心をお持ちですか？(1つに○)

	回答数	構成比
(1) 関心を持っている	56	18.1%
(2) まあまあ関心を持っている	171	55.2%
(3) あまり関心は持っていない	59	19.0%
(4) まったく関心は持っていない	7	2.3%
(5) わからない	12	3.9%
無 無回答	5	1.6%
計	310	100.0%



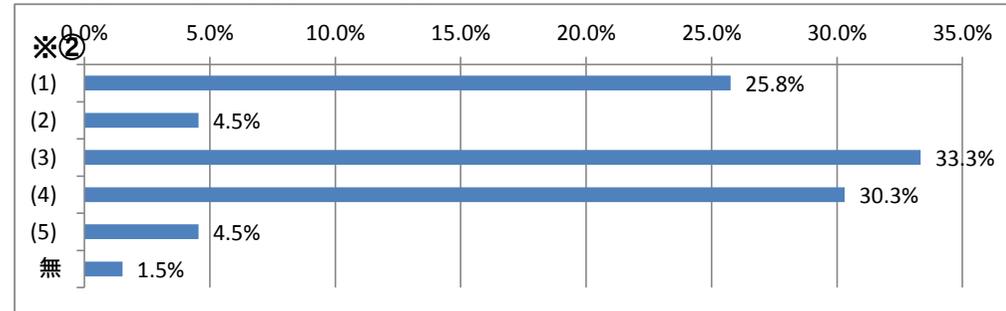
#### ※① 「1. 関心をもっている」「2. まあまあ関心を持っている」と答えた方の主な理由(1つに○)

	回答数	構成比
(1) 自分自身が福祉のサービスや制度を利用しているか	9	4.0%
(2) 身近に高齢者や障害者がいるから	69	30.4%
(3) いずれ自分の問題になるかもしれないから	103	45.4%
(4) 福祉関係の職業や活動をしているから	7	3.1%
(5) 社会的に考えて重要な問題だから	36	15.9%
(6) その他	2	0.9%
無 無回答	1	0.4%
計	227	100.0%



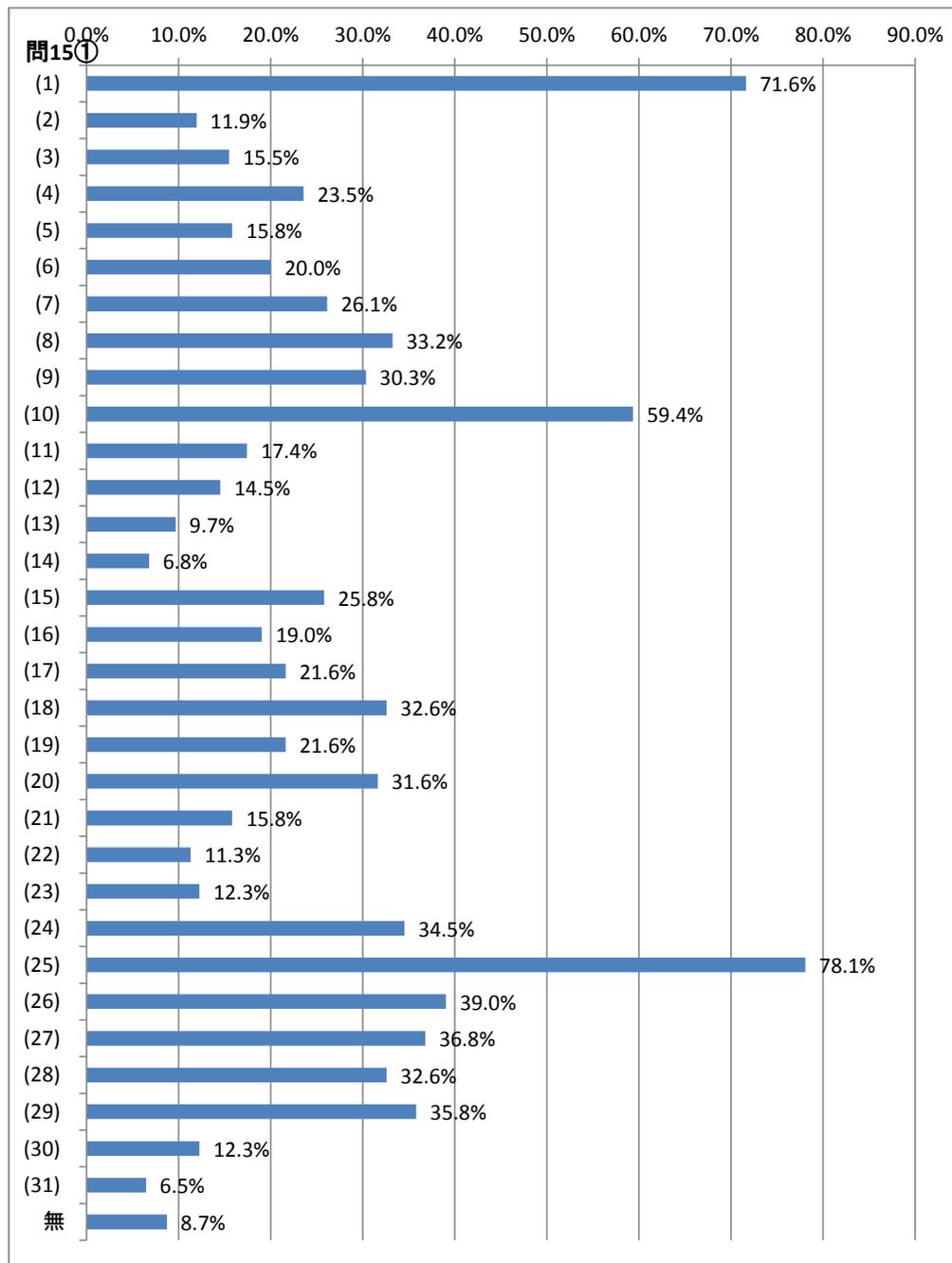
#### ※② 「3. あまり関心はもっていない」「4. まったく関心はもっていない」と答えた方の主な理由(1つに○)

	回答数	構成比
(1) 身近に福祉に関係する人がいないから	17	25.8%
(2) 自分は福祉と関係ないから	3	4.5%
(3) 福祉ことはよくわからないから	22	33.3%
(4) 福祉のことを日ごろ考える事はないから	20	30.3%
(5) その他	3	4.5%
無 無回答	1	1.5%
計	66	100.0%



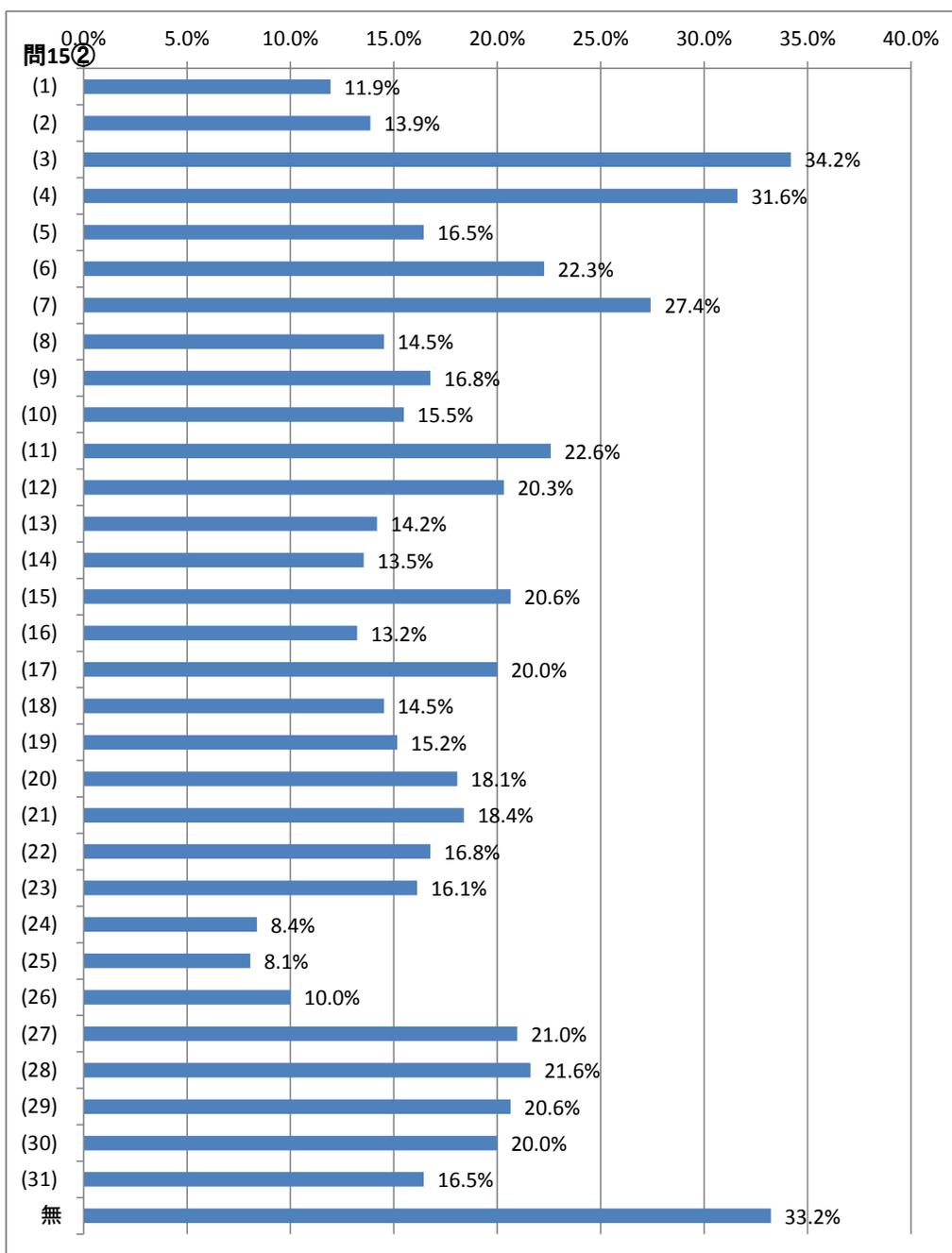
問15. ① あなたは社会福祉協議会の事業でどれを知っていますか。(知っているものすべてに○)

	回答数	構成比
(1) 社協だより「はーとtoハート」の発行	222	71.6%
(2) ホームページの運営・管理 (http://izushakyo.com)	37	11.9%
(3) 小中高校生福祉教育 (盲導犬の理解、災害の理解を)	48	15.5%
(4) 福祉教育実践校事業 (車いす、アイマスク、高齢者)	73	23.5%
(5) 高校生福祉体験 (旧 高校生ワークキャンプ)	49	15.8%
(6) ボランティアセンター事業 (支援、コーディネート)	62	20.0%
(7) 災害ボランティア (災害ボランティアセンター立上)	81	26.1%
(8) 地域福祉委員会、地域福祉委員	103	33.2%
(9) ふれあい会食サービス (ひとり暮らし高齢者等会食)	94	30.3%
(10) ふれあいサロン	184	59.4%
(11) 司法書士による無料相談、税務相談 (福祉総合相談)	54	17.4%
(12) 日常生活自立支援事業 (地域福祉権利擁護事業)	45	14.5%
(13) 生活福祉資金貸付事業 (静岡県社協)	30	9.7%
(14) 小口資金貸付事業 (伊豆市社協)	21	6.8%
(15) 移送サービス (車イス車両の貸出、運転ボランティ)	80	25.8%
(16) 民生委員児童委員と協力した、赤ちゃん訪問	59	19.0%
(17) 子育て支援事業 (支援センターへの講師派遣、託児)	67	21.6%
(18) チャイルドシート貸与事業	101	32.6%
(19) チャイルドシート補助金交付事業	67	21.6%
(20) 車イス貸与事業	98	31.6%
(21) ボランティア講座・研修会 (各団体の活動発表、心)	49	15.8%
(22) ボランティア活動拠点・機材貸出	35	11.3%
(23) おたがいさまサービス (住民参加型在宅福祉サービ)	38	12.3%
(24) 社会福祉協議会の会費 (一般会費・特別会費)	107	34.5%
(25) 赤い羽根共同募金	242	78.1%
(26) 伊豆市社会福祉大会	121	39.0%
(27) 伊豆市社協訪問介護事業所 (ホームヘルパー派遣)	114	36.8%
(28) ふれあい居宅介護支援事業 (ケアマネージャー、ケ)	101	32.6%
(29) 放課後児童クラブ (くまっこ、ひがしっこ、といっ)	111	35.8%
(30) 生活困窮者自立支援事業 (自立相談支援事業、家計)	38	12.3%
(31) 生活支援コーディネーター設置事業	20	6.5%
無 無回答	27	8.7%
計	2578	100.0%



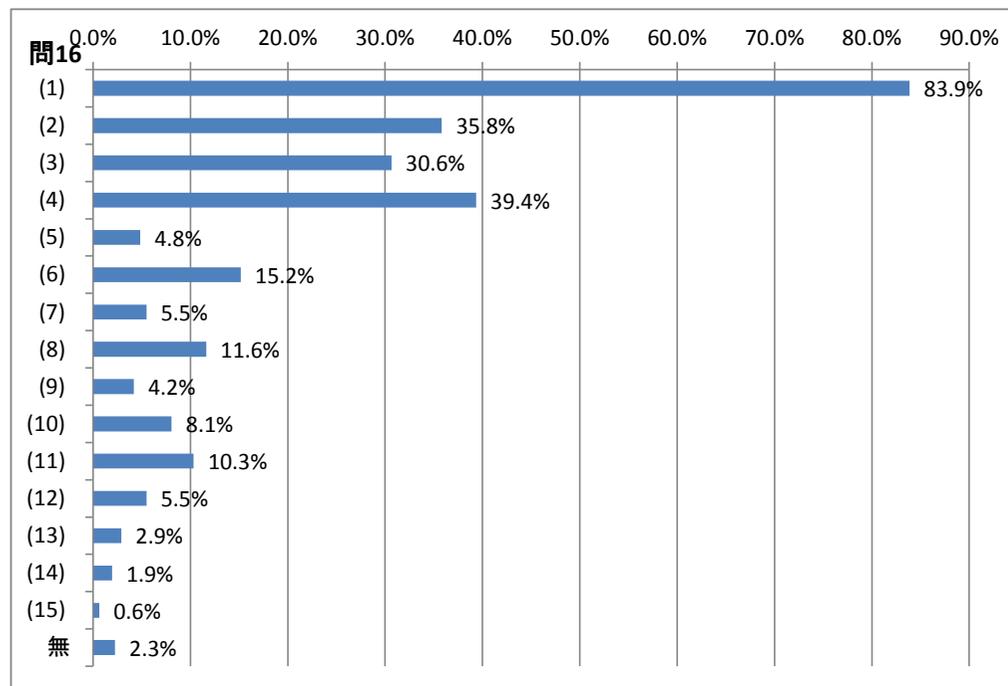
問15. ② あなたは社会福祉協議会の事業でどれを今後充実して欲しいですか？(充実して欲しいものすべてに○)

	回答数	構成比
(1) 社協だより「はーとtoハート」の発行	37	11.9%
(2) ホームページの運営・管理 (http://izushakyo.com)	43	13.9%
(3) 小中高校生福祉教育 (盲導犬の理解、災害の理解を)	106	34.2%
(4) 福祉教育実践校事業 (車いす、アイマスク、高齢者)	98	31.6%
(5) 高校生福祉体験 (旧 高校生ワークキャンプ)	51	16.5%
(6) ボランティアセンター事業 (支援、コーディネート)	69	22.3%
(7) 災害ボランティア (災害ボランティアセンター立上)	85	27.4%
(8) 地域福祉委員会、地域福祉委員	45	14.5%
(9) ふれあい会食サービス (ひとり暮らし高齢者等会食)	52	16.8%
(10) ふれあいサロン	48	15.5%
(11) 司法書士による無料相談、税務相談 (福祉総合相談)	70	22.6%
(12) 日常生活自立支援事業 (地域福祉権利擁護事業)	63	20.3%
(13) 生活福祉資金貸付事業 (静岡県社協)	44	14.2%
(14) 小口資金貸付事業 (伊豆市社協)	42	13.5%
(15) 移送サービス (車イス車両の貸出、運転ボランティア)	64	20.6%
(16) 民生委員児童委員と協力した、赤ちゃん訪問	41	13.2%
(17) 子育て支援事業 (支援センターへの講師派遣、託児)	62	20.0%
(18) チャイルドシート貸与事業	45	14.5%
(19) チャイルドシート補助金交付事業	47	15.2%
(20) 車イス貸与事業	56	18.1%
(21) ボランティア講座・研修会 (各団体の活動発表、心)	57	18.4%
(22) ボランティア活動拠点・機材貸出	52	16.8%
(23) おたがいさまサービス (住民参加型在宅福祉サービ)	50	16.1%
(24) 社会福祉協議会の会費 (一般会費・特別会費)	26	8.4%
(25) 赤い羽根共同募金	25	8.1%
(26) 伊豆市社会福祉大会	31	10.0%
(27) 伊豆市社協訪問介護事業所 (ホームヘルパー派遣)	65	21.0%
(28) ふれあい居宅介護支援事業 (ケアマネージャー、ケ)	67	21.6%
(29) 放課後児童クラブ (くまっこ、ひがしっこ、といっ)	64	20.6%
(30) 生活困窮者自立支援事業 (自立相談支援事業、家計)	62	20.0%
(31) 生活支援コーディネーター設置事業	51	16.5%
無 無回答	103	33.2%
計	1821	100.0%



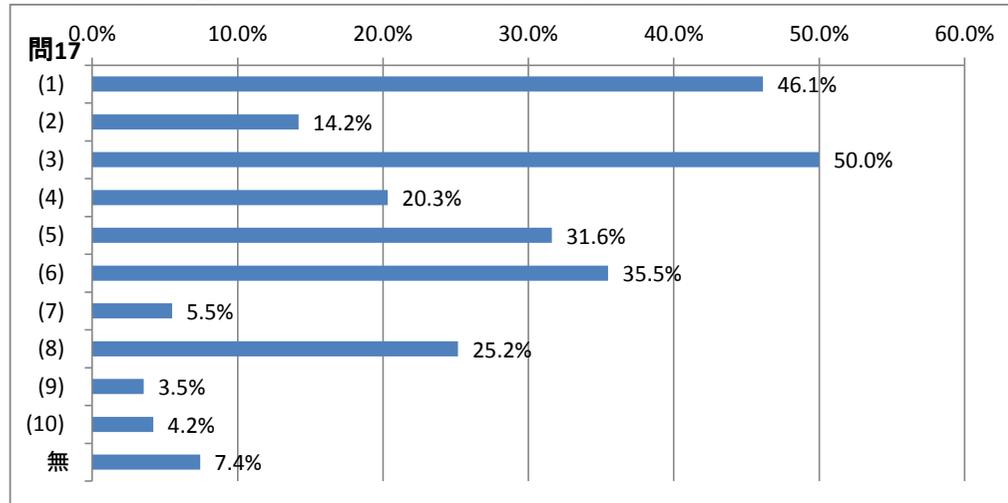
問16. 毎日の暮らしの中で相談や助けが必要なときに、誰に手助けを頼みたいと思いますか？(3つ選んで○)

	回答数	構成比
(1) 家族	260	83.9%
(2) 親戚	111	35.8%
(3) 近所の人	95	30.6%
(4) 知人・友人	122	39.4%
(5) 職場の人	15	4.8%
(6) 市役所	47	15.2%
(7) 警察	17	5.5%
(8) 病院や薬局	36	11.6%
(9) 民生委員児童委員	13	4.2%
(10) 社会福祉協議会	25	8.1%
(11) 福祉施設	32	10.3%
(12) わからない	17	5.5%
(13) 頼める人がいない	9	2.9%
(14) 頼みたくない	6	1.9%
(15) その他	2	0.6%
無 無回答	7	2.3%
計	814	100.0%



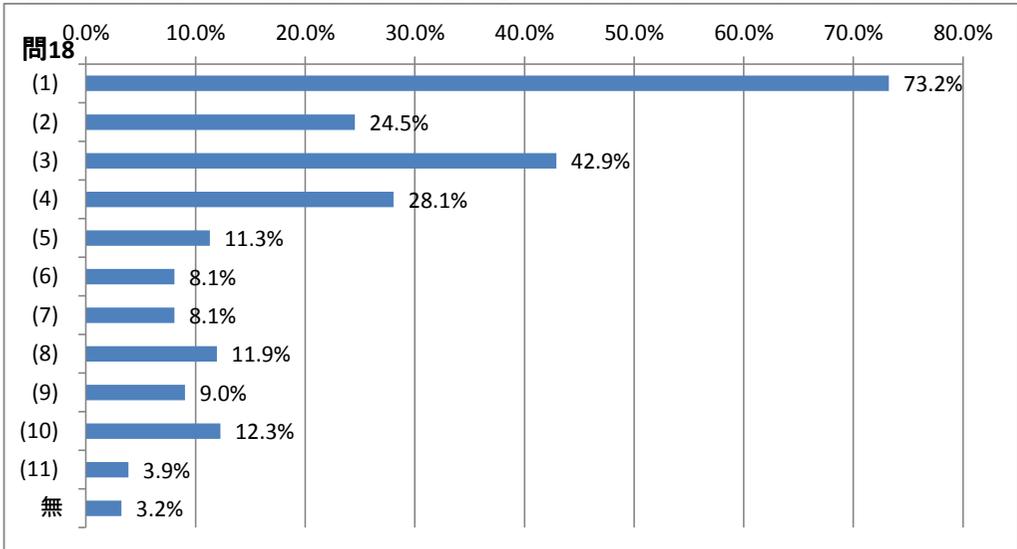
問17. あなたが病気や事故、高齢などで日常生活が不自由になったとき、地域でなにをしてほしいですか？(3つ選んで○)

	回答数	構成比
(1) 安否確認の声かけ	143	46.1%
(2) 趣味などの話し相手	44	14.2%
(3) 買い物	155	50.0%
(4) ゴミ出し	63	20.3%
(5) 掃除、洗濯	98	31.6%
(6) 食事作り	110	35.5%
(7) 子どもの預かり	17	5.5%
(8) 外出介助	78	25.2%
(9) その他	11	3.5%
(10) 何もしてほしくない	13	4.2%
無 無回答	23	7.4%
計	755	100.0%



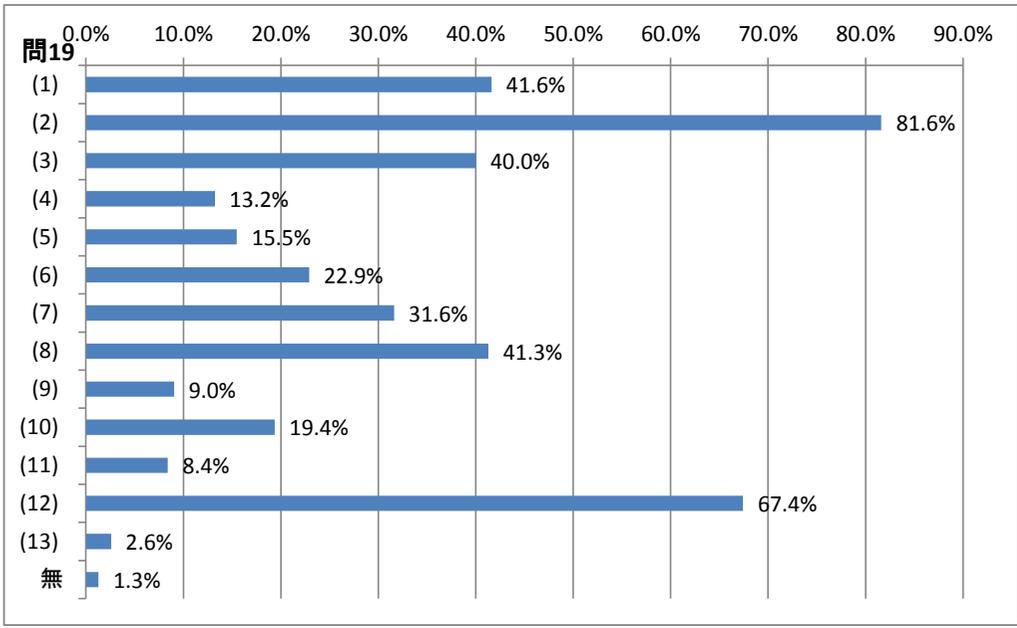
**問18. あなたが地域で、高齢者や障害者、子育てなどで困っている世帯があったら、その世帯に対して出来ることは何ですか？(3つ選んで○)**

	回答数	構成比
(1) 安否確認の声かけ	227	73.2%
(2) 趣味などの話し相手	76	24.5%
(3) 買い物	133	42.9%
(4) ゴミ出し	87	28.1%
(5) 掃除、洗濯	35	11.3%
(6) 食事作り	25	8.1%
(7) 子どもの預かり	25	8.1%
(8) 外出介助	37	11.9%
(9) 子育ての相談	28	9.0%
(10) 何もできない	38	12.3%
(11) その他	12	3.9%
無 無回答	10	3.2%
計	733	100.0%



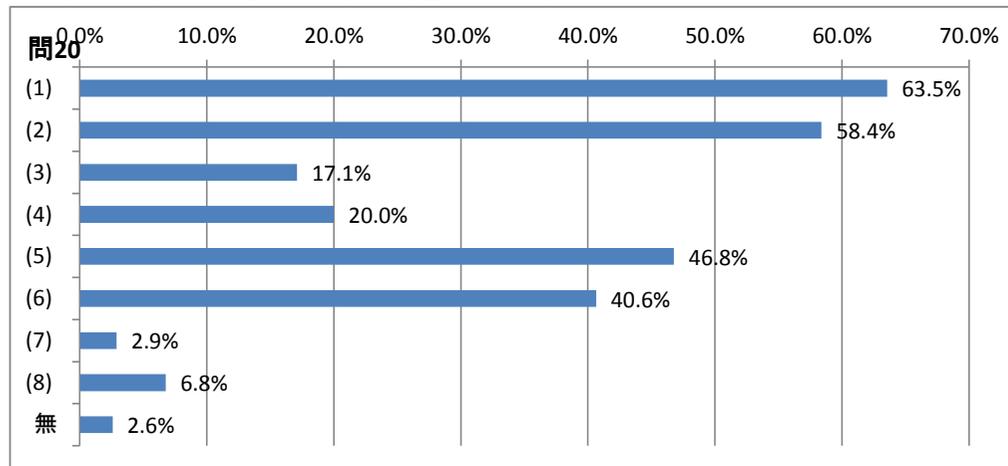
**問19. あなたは伊豆市において今後重要となる福祉問題は何だと思えますか？(3つ選んで○)**

	回答数	構成比
(1) 貧困・低所得者	129	41.6%
(2) 介護を要する高齢者	253	81.6%
(3) 高齢者の生きがい	124	40.0%
(4) 自分の地域	41	13.2%
(5) ボランティア活動	48	15.5%
(6) ひとり親家庭	71	22.9%
(7) 青少年の健全育成	98	31.6%
(8) 子育て	128	41.3%
(9) 知的障害児・者	28	9.0%
(10) 身体障害児・者	60	19.4%
(11) 精神障害児・者	26	8.4%
(12) 保健・医療	209	67.4%
(13) その他	8	2.6%
無 無回答	4	1.3%
計	1227	100.0%



**問20. あなたはこれからの福祉を支えていくのは誰(だれ)または、何処(どこ)だと思いますか？(3つ選んで○)**

	回答数	構成比
(1) 市役所	197	63.5%
(2) 社会福祉協議会	181	58.4%
(3) ボランティア	53	17.1%
(4) NPO、民間団体等	62	20.0%
(5) 地域住民	145	46.8%
(6) 地域社会	126	40.6%
(7) その他	9	2.9%
(8) わからない	21	6.8%
無 無回答	8	2.6%
計	802	100.0%



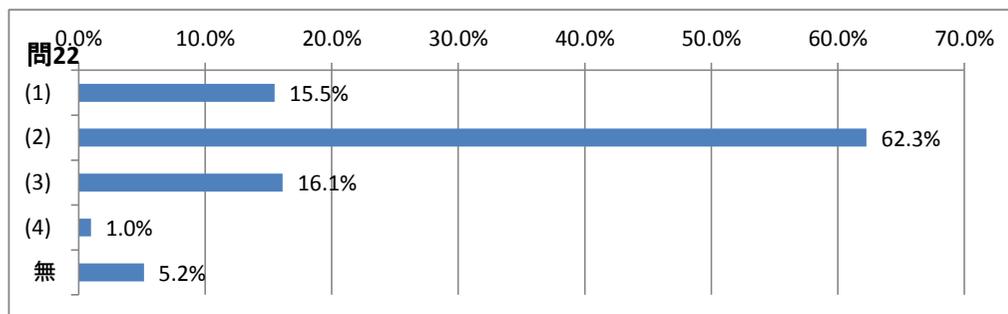
**問21. あなたは日常生活で、困っていることはありますか？**

	回答数	構成比
(1) 記述有り	112	36.1%
無回答	198	63.9%
計	310	100.0%

⇒ P18～参照

**問22. あなたは、この地域に暮らしていて、幸せだと感じていますか？**

	回答数	構成比
(1) 感じている	48	15.5%
(2) まあまあ感じている	193	62.3%
(3) あまり感じない	50	16.1%
(4) まったく感じない	3	1.0%
無 無回答	16	5.2%
計	310	100.0%



**※ 「3. あまり感じない」「4. まったく感じない」と答えた方の回答**

	回答数	構成比
(1) 記述有り	47	88.7%
無回答	6	11.3%
計	53	100.0%

⇒ P22～参照

## 記述式回答

表の見方		
地 区	無	無回答
	修	修善寺地区
	土	土肥地区
	天	天城湯ヶ島地区
	中	中伊豆地区
性 別	無	無回答
	男	男性
	女	女性
年 齢	無	無回答
	20	20代
	30	30代
	40	40代
	50	50代
	60	60代
	70	70代

P18～ 「問2 1. あなたは日常生活で、困っていることはありませんか？」

P22～ 「問2 2. あなたは、この地域に暮らしていて、幸せだと感じていますか？  
の問いに※「3. あまり感じない」「4. まったく感じない」と答えた方」

P25～ その他の項目にいただいたご意見の掲載

問4.		14. その他
問7.		5. その他
問8.		5. その他
〃	※①	5. その他
〃	※②	6. その他
問9.		5. その他
問10.		14. その他
問13.		12. その他
問14.	※①	6. その他
〃	※②	5. その他
問15.	①	
問15.	②	
問16.		15. その他
問17.		9. その他
問18.		11. その他
問19.		13. その他
問20.		7. その他

地区	性別	年齢	問21. あなたは日常生活で、困っていることはありますか？
修	女	70	山林の管理ができない
修	男	70	近所(町内全体)の路上駐車が多く通行のさまたげで危ない。
天	女	60	我が家は、主人私が障害者です。今は、主人が元気ですが、動けなくなった時のことを考えると怖いです。
土	男	70	老後生活。病気になったとき、心配。税金、物価が高くて生活困窮、仕事できなくなったら、生活できない。
修	女	70	自分の日常は満足しているが、手を貸してあげたいと思うけど他人への立ち入っていくきっかけを作りだせない事がある。
中	男	60	母の介護と身体障害者の兄の世話。(自分が働いている為。)
中	女	30	子供をなかなか気軽に預かってもらえない。園児が夏休み中、無料で遊べる屋内施設がない。(支援センターは園児だめなので・・・)
中	女	60	今のところ大丈夫ですが、高齢の母が動けなくなった時、どうしたらいいかと考えます。
天	女	70	現在は健康ですから特にありません。
天	女	50	今は健康で働いていますから生活は大丈夫ですが、3年先定年と同時位に、夫や母の介護が始まりそうです。
中	男	40	近隣住民のトラブル(いやがらせ)
修	女	30	・子供が遊べるような大きな公園がない。 ・学童の定員人数が少ない。そして、先生方が厳しく監視をしているだけで、一緒に遊んでくれません。こどもたちがのびのび学童生活を送る為に改善してほしいです。
修	男	70	伊豆市の医療タクシー券、大変満足しています。感謝しています。
土	女	40	義母の外出。(買い物や通院)町内ワンコインタクシーなど気軽に頼めるサービスがあるとありがたい。
天	男	50	親が85歳となって、食事や病院への通院等仕事をしているとなかなか出来ず、自営業なので時間はなんとか合わせますが、出来ない時、足が不自由なのでタクシーを使用しますが片道2,500円(同市内)かかってしまい、病院等もいくことをためらいます。
土	女	60	義母の認知症。
天	男	20	・高齢者の外出する時の交通費。 ・野生動物の畑へ侵入し、作物を食べられる。 ・田畑の管理、このままでは結婚できない。
中	女	70	高齢の為、運転免許返納し、買い物等に不安を感じる。地域の人口減少により、自身もひとり暮らしでつながりがあまりなく、最近になり、デイサービスを利用させてもらっていますが、介護サービスがない方(受けられない)でも気軽に利用できる施設・公園等整えてくれると嬉しいです。
修	女	70	身体不自由
修	女	60	2人暮らしで介護1. 2の状態、夫の世話で大変です。
無	無	無	今の所困ってはないが、身体は比較的元気ですが将来経済的な面で2人で年金生活になった時、収入が少ないのでいろいろ経費がかさみ心配です。この健康面もいつまで元気でいられるか・・・。

地区	性別	年齢	問21. あなたは日常生活で、困っていることはありますか？
中	男	70	地域社会の衰退。最近、高齢夫婦の一方が亡くなり残された者が、子のいる都会地へ転出していく例が2世帯続いた。若い人が入ってこない ので、このままでは地域社会が崩壊しかねない。
修	男	30	特にないですが、夜の町が少し暗い感じがします。
天	女	60	家まで車が入らない
土	女	60	病気のため普通の生活が出来ない
修	男	60	私、妻の二人暮らしです。現在私が65歳、妻が60歳です。今後年を取っていく段階で今住んでいる家の事と、墓地の件をどうしていいか不安 です。後を継ぐ者がいません。
修	女	40	自分が外出する時の家族の安否
修	女	60	今はありません。税金が高い
天	男	50	収入
中	男	70	孫がいますが学校が統合されバス通学だが本数少なく、叔父が送り、迎えに行くようになっている。市のバスを出す検討を。
中	女	30	まわりに子供が少ないため学校へ行くのにも集団登校にならないため1年生が一人で行き帰りするのに道路がせまい、草が生えてて歩くのにも 道からはみでてしまう。通学路くらいしっかり整備してほしい。 夏休みなど長期の休みに小学生が遊ぶ場所がない、児童会が出来てくれると助かる。(土、日も遊ぶ場所がない)
中	女	50	今はありません。でも車が乗れなくなったらこまります。
中	女	60	庭などの草取りの作業ができないこと。
修	女	20	周りに同じ世代の子を持つ親があまりいない。
修	男	40	①高校以上の教育支援手当の充実。 ②子供が同時期に高校、大学への援助、又低金利の融資。
天	女	60	交通の便が悪いので何も出来ない。
修	女	40	カラスが庭の作物(自家菜園)をあらすので困っている。
天	女	70	住まい
修	男	60	近隣住民とのトラブル(クレーム、警察や法律相談を活用したが解決しない)
中	女	20	ガソリン代が掛かる
天	女	40	電車が通っていないので、職場の飲み会に参加しづらい
修	女	70	体が不自由になってきているので、買い物等の日常生活に困っています
天	女	70	はりのある生活をしたいが思うようにできない
土	男	50	現在は困っていませんが、両親が高齢者でいます。91歳、88歳。介護要するようになった場合に相談したい所がわかりません
中	男	50	収入が少ないこと。母がいるので母の事が心配。

地区	性別	年齢	問21. あなたは日常生活で、困っていることはありますか？
修	男	50	夜外灯が暗いので外出できない
中	女	50	今はないが「いざという時どこに相談したらよいか」考えてしまうと思う
修	男	40	子どもの学習
修	女	40	自営業を営んでいるが売り上げが下がっている事
修	男	70	車を利用できるうちはいいが、その先車を使えなくなった時の‘足‘が心配です。特にゴミだし、買い物に移動販売車が増えると助かる。
中	女	50	バスの時間が足りません 帰りはいつもタクシーでかえります！
天	女	50	都会に比べて医療の格差を感じます。順天堂病院しかなくしかも、大変混んでいて受診するのも大変です。
修	女	20	ゴミの収集について1つでも違ったものが入っていると、正しく出されているものまですべておいて行かれてしまうことが何度かあり、ご近所の方々と話し合い分別したりし出しました。正しく出されたものは回収して欲しいと皆さんの声を聞きます。
中	男	20	特に無いが近所での協力的な意識はより高くなって良いのではないかな。
修	男	70	身障者と同居、高齢になったらどうなるのか不安です。
修	男	50	自身が障害者であり、外出や買い物等、生活インフラの不便さを感じる人が多い人口が減っているのに、社会活動に参加するにしても機会や場所が限られている
天	女	70	住居の近くに店がない
中	男	50	子供の教育費、交通費などの生活費
修	男	40	母の支援(高齢者)
中	男	40	職・金、これから先のことを真剣に、親身に共に相談できる親族以外の相手がほしい
土	男	60	少子、過疎、高齢化、害獣被害、(鹿、猪など) 地域崩壊
修	男	50	高齢者が増加して、介護が不足していくことに不安を感じている。
修	女	20	人口が少ない、戻って来ない、この地域に暮らす魅力がない
中	女	30	今は健康で動けるのでとくになし。と思いましたがありました。自治会費がとても高く感じる。区費、班費、その他いろいろ、ごみ袋代も高い!!こんな地域に新しい世代の人が来ることは思えません。
中	男	50	認知病の父
土	男	70	現在はありません。先行きは高齢になって自動車に乗れなくなった時に困ると思います。
修	女	40	高校生も給食にしてほしい。栄養の片よりが気になるので。
土	男	70	バスの運行が悪い。連絡が悪い。(小土肥への)特に夕方
修	女	50	里帰り出産をひかえている娘がいますが、第1子保育園を長期休まなくてはならず、就学前なので心配です。短期受け入れ等あると良い(あると助かります。)

地区	性別	年齢	問21. あなたは日常生活で、困っていることはありますか？
土	女	70	女性1人の生活なので常に困ることがあります。何時まで今の生活が続けられるか?毎日考えさせられます。
中	女	70	今は特にありません。私たちは幸福だと思って感謝しています。
修	男	70	火事の事
修	男	70	徒歩圏内での食品販売店の不足
天	女	30	子供が障害児で寝たきりなので、自分が働きに出れず生活費が心配。(手当などもらっていても、自分が働いていた時の給料より少ない)内職を探しに三島市役所で登録してきたが、求人自体少なくあつても遠方。伊豆市役所でも内職の紹介が有れば、また求人内容が変わってくるのではと思った
中	女	70	今の所ないけれど、ただ腰(身体が)悪く思うように仕事(畑仕事)が出来ずこまっています。
土	女	50	耳がきこえにくくなっていて、50代なので、見た目にはわからないこと、補聴器をもっていますが、普段はつけていません。
中	女	70	今は特にありませんが、高齢者世帯なので明日に対する不安は常にあります。
中	女	50	夫が若年性アルツハイマー型認知症を発症し、生活面や今後の生活設計の見直し等悩むことや不安になることが多い。同様の問題を抱える家族と知り合えればと思う。
修	女	70	家族が支えてくれるので、とりあえず大丈夫です。
天	女	70	自分で車を運転も出来るので今の所困っていません。身体の悪い方を車で買い物にも一緒に連れていきます。他に困っている事はありません。
中	女	40	生活している中で、「こうなったらいいな」「こうすべきだ」という要望や苦情があっても、それを国、県、市、町のうちのどの部署へ持っていくべきなのか、わかりにくいところです。
修	女	40	もし高齢になり車の運転ができなくなったらと思うと困ります。心配です。

地区	性別	年齢	問22. あなたは、この地域に暮らしていて、幸せだと感じていますか？の問いに※「3. あまり感じない」「4. まったく感じない」と答えた方の主な理由。
中	女	60	伊豆市全体が高齢少子人口減など、不安材料あり今後どうなっていくのか心配です。
中	男	40	住みくい(不便)
土	男	20	特になし
中	男	70	近所づきあいがだんだん少なくなっている。
天	女	70	街灯が少なく、暗すぎる。災害時、孤立する危険がある。
修	男	40	職も少なく、若い人が少しずつだが伊豆市を離れていて、このままでは、地域活動などなどできなくなり、なんかさみしい。
中	男	40	やっかみ、ひがみからくる誹謗中傷た風評被害とする(してまわる)近隣住民がいる
土	女	40	今現在はまあまあ幸せに感じている。ただ、自分が高齢になった時を考えると、近所の人口も減り車に乗れなくなる生活を思うと、このままでくらせるのだろうかという不安が大きくなるばかり。
天	男	50	人間的には皆いい人たちが多く良いのですが、交通の不便(金額等)、ひとり暮らしの老人が多く、問21にも書きましたが、病院、買物も交通手段がなく、タクシー等になり、それも高く毎回は使用できない。
中	女	50	今はまだ良いが、これからのことを考えると、人口減や自治体として存続していくのか不安になる。
中	男	60	自分の住んでいる地域は崩壊集落目前の為、10年後がどの様になるのか心配。
土	女	60	病気のため人づきあいが出来ない
修	女	60	今は車の運転が出来るからいいけど、この先いつまで出来るのかわからない。交通が不便！病気になった時のことを考えると不安でたまらない
中	男	70	人が下に流れて中伊豆の良さがなくなっている。PRできるものがなければ福祉充実をしっかりとPRすべき。
天	女	40	大好きな家族と一緒にいられるのは幸せなことだが、客観的に考えて、高齢化が進み地元企業も含め活気がなく、将来的に不安要素が多いと思う。また、学校、病院なども遠く、充実していないなどの問題もあると思う。それらを鑑みると決して幸せとは感じられない。
天	女	60	老後どうしたらよいか？※交通、病院が遠いので
天	女	70	よそ者扱い
天	女	40	車でしか移動できないので不便。バスも1時間に1本で料金が高いので使えない
天	男	20	不便だから
修	女	70	体が不自由になってきているので、買い物等の日常生活に困っている状態なので地域との関わりが持てない。
中	女	60	車が無くしては生活がしにくいところ
土	男	50	高齢者が大変多い地域に暮らしています。生活に対して商店、、病院等もありません。今後子供たちがいる所へ(伊豆市外)ゆくことを考えています。暮らしについて幸せとは感じない

地区	性別	年齢	問22. あなたは、この地域に暮らしていて、幸せだと感じていますか？の問いに※「3. あまり感じない」「4. まったく感じない」と答えた方の主な理由。
土	女	50	働く職場が少なく、あっても労働条件が希望とあわず、他市町へ出てしまう人が多くみられる。環境はとても良いと思うが、勤め場所がないことに問題があると思う
修	男	60	景観よりもまず災害対策をお願いしたい
無	無	無	不便 税金が高い 新住民は意見できない傾向
修	男	40	箱もの(駅etc.)を整備するのもいいが、人口減少対策として結婚や子育ての充実をしてもらいたい。(ソフト面としての) 文教ガーデンシティなんて愚の骨頂である。
土	女	60	幸せとも不幸だとも感じません。しかし突然死んだとき医者に死亡診断書を書いてもらえないのは困ります。木曜日は休み日曜祭日は休み五時以降は不在では・・・。
天	女	60	私を始め周りにはみな老人ばかりで自分の事で頭がいっぱいです。近所付き合いもめんどろになります。今は他人に迷惑をかけないように生きていくつもりです
中	女	50	少し不便すぎました
修	女	20	自治体自身があまり地域の事を考えてくれてないように思ってしまうことが多々あります。小学校の閉鎖やお年寄りのことなどもっと地域の人たちに意見を尊重してほしい。意見を言っても結局聞き入れてもらえないことが多い。
土	男	60	何年も不便だから
土	男	50	人口減少 労働場所減少 交通不便
中	女	50	今後の交通の不便、日常生活(買い物)(病院)等の不便、不安がある
修	男	50	自然が豊かで、また観光地であるのでそれなりの利はあるのだが、自由に動ける人はともかく、高齢、障害などを有すると、とたんに活動性を奪われ、家にこもざるを得ないようなじょうきょうになってしまう。この地域には限られないが、人的交流、コミュニケーションを確保・強化していかないと、町自体が多様化する可能性があり、現状のまさにその方向にあると思う。希望をもちにくい
天	男	70	生活力を高めるにはどうしたら良いか考えてもらいたい。
中	男	40	現在、無職で自治体にも参加していないので、そう感じるのかもしれない基本的には、自然豊かで(高齢者が多いので)のんびりしていていい地域だと思う。
土	男	30	自分的には、静かに暮らしているつもりですが、迷惑を掛けられる事が多いかな(自分さえよければいい、常識とかモラルがない人が多い!!)
修	女	20	引っ越してきてまだいろいろ不自由なので
中	女	30	今後の中伊豆地区は、衰退していく一方だと感じている。子どもが減り、学校がなくなり、高齢者ばかりの地域になる恐れを感じる。ので…一生ここで暮らしていく自信が全くありません。ぐちばかりになってしまいましたが、いち市民の意見です。お役立て下さい。
中	男	50	近所に買い物をする所がない。

地区	性別	年齢	問22. あなたは、この地域に暮らしていて、幸せだと感じていますか？の問いに※「3. あまり感じない」「4. まったく感じない」と答えた方の主な理由。
中	女	30	子どもの事で役場等相談してもらいまわし。何のための役場なのかわからない。色々な事が解決されていない。老人のことばかりで子どもに対するものが少ない。子育てがしにくい伊豆市です。
修	男	60	自分の考えをどうして表さなければならないのか？算数の問題のようにみんな同じ考え、答えにはならない。
中	男	60	考えたことはないが、不便さは感じる。
土	女	70	病院が遠い、科によってはない。買い物が満足にできない。娯楽施設がない。
天	女	30	不安しかない。土地が安かったので伊豆市に引っ越してきて家を建てたが、子供が健康じゃないと住みにくい場所だとわかった。(実際、子供が障害児だった人たちは、沼津の方へ引っっこしてしまう人も多い。)生活が今以上苦しくなったら、引っっこそうと思っている。障害児の受け入れは富士が評判が良い!!
修	女	50	暮らしやすい地域ではないから
天	女	60	スーパーがなく買い物に不便。あっても車がなければどこにも行けない。高齢者が気兼ねなく立ち寄り世間話しをする所がない。遊び場所がない。
天	男	70	別件ですが、あそこの家は新戸だからこの役はできないとか、新戸だから無理だとかのやり方がいまだにあるのは残念です。
天	女	70	伊豆地区も人口が少なくなり、観光名所も少なくなって来て住みにくいところとなってしまう、できればもっと賑やかな地域に行きたくなくなってきました。
中	女	20	働くところが少ない 車の運転または車をもっていないと生活に不便を感じる
修	男	60	近隣住民からのクレーム、空き家が草に覆われている、狭い道をスピードを出す車がいる。

地区	性別	年齢	問4. あなたの職業は何ですか。
中	男	70	アパート経営
天	女	70	家庭菜園
修	男	60	会社役員
天	女	50	介護職員
土	男	50	製造業
土	男	70	ミュージックサロン

地区	性別	年齢	問7. あなたの家族構成はどれにあたりますか。
中	女	70	夫、息子、自分
中	女	70	夫、義父
修	男	70	知人と同居
無	無	30	4世代家族
天	女	30	4世代家族
中	女	50	配偶者と子供
土	女	60	義母と二人
天	女	40	4世代
修	女	20	核家族
修	女	60	姉妹
中	男	50	母と二人
修	男	60	配偶者と長男(独身)
天	女	50	配偶者と娘一人
中	女	20	配偶者と子と三人
土	男	30	両親・弟
中	男	50	夫婦と子供
修	男	60	2に娘
中	女	30	核家族
土	男	50	父親・母親とその子供 1人

地区	性別	年齢	問7. あなたの家族構成はどれにあたりますか。(続き)
天	男	70	配偶者とむすこ、まご、3人
中	男	60	配偶者、子供2人
天	男	30	4世代家族
修	女	40	配偶者と子供2人

地区	性別	年齢	問8. 普段あなたは、どの程度の近所づきあいをしていますか？
天	女	40	世帯主でもなく、独身で子供もいないので近所づきあいが必要となる状況にありません。

地区	性別	年齢	問8. の問いに※①「1. よくしている」「2. ある程度している」と答えた方の主な理由。
無	無	30	それが普通のことなので
修	女	20	行事等もあり、必要だから
修	女	50	自治会の活動に参加する程度(草刈り等)
天	女	30	昔からご近所と関わることに慣れているから。
天	女	60	気の合う人達なので
天	女	30	するのが普通だと思うので。
中	女	20	寮に住んで居るため知り合いが多いから
中	女	30	なんとなく

地区	性別	年齢	問8. の問いに※②「3. あまりしていない」「4. 全くしていない」と答えた方の主な理由。
中	男	70	高齢による
修	女	60	近所づきあいをする必要性を感じない
土	女	60	病気になったから
修	女	20	競輪学校

地区	性別	年齢	問9. あなたはご近所づきあいにはどの程度満足していますか？
土	男	70	普段家にいない
天	女	40	上記の理由により返答内容が見当たりません。

地区	性別	年齢	問9. あなたはご近所つきあいにはどの程度満足していますか？(続き)
天	女	50	あまり意識したことがない
中	女	20	つき合いがないのでわからない
修	女	20	いません。

地区	性別	年齢	問10. あなたが今最も関心を寄せているのはどのような事からですか？
土	女	70	家の近くに野獣が多くなった
中	女	40	地域のこと(自治会含む)

地区	性別	年齢	問13. あなたは社会福祉について、いろいろな情報や知識をどのように得ていますか？
中	男	40	職場
修	男	70	社会福祉からの手紙、ハガキにより
修	女	40	職場から
修	男	60	元教育関係で仕事していたので
天	男	20	会社
修	女	70	どこからも得てない
中	女	30	社協がよくわからない
天	男	60	社協大会
修	女	50	職場
天	男	30	仕事から
天	女	20	資格の勉強を通じて
中	女	50	図書館の資料、書物
修	女	40	得ていない

地区	性別	年齢	問14. の問いに※①「1. 関心をもっている」「2. まあまあ関心を持っている」と答えた方の主な理由。
中	男	30	家族が活動しています。
修	女	20	友人がその大学に行っているから

地区	性別	年齢	問14. の問いに※③「3. あまり関心はもっていない」「4. まったく関心はもっていない」と答えた方の主な理由。
土	女	40	福祉を考える余裕がない
修	女	70	今までなにもやってもらっていないから

地区	性別	年齢	問15. ①あなたは社会福祉協議会の事業でどれを知っていますか？
天	女	40	16—自分自身に子供がないので分かりませんが、周囲で訪問を受けた方たちの話を聞くと、何が目的なのか分からないそうです。中には、不快に感じた方もいるようですので(いきなりの訪問で・・・)考えた方が良いでしょう。

地区	性別	年齢	問15. ②あなたは社会福祉協議会の事業でどれを今後充実して欲しいですか？
天	女	40	1—広報との違いがわからない。内容を充実させてほしい。
中	女	50	発行回数を減らして中身を読みやすく

地区	性別	年齢	問16. 毎日の暮らしの中で相談や助けが必要なときに、誰に手助けを頼みたいと思いますか？
中	男	70	子が遠方にいる為、困難か
修	男	60	7—7月6日ご近所問題で来ていただいたが業務的で頼りにならないと感じた(残念です)
修	男	50	相談内容による為

地区	性別	年齢	問17. あなたが病気や事故、高齢などで日常生活が不自由になったとき、地域でなにをしてほしいですか？
天	男	60	今はわからない
中	男	70	3.4.5.6等のことはヘルパーに頼みたい。
土	女	60	元気にしてるので考えられません
修	女	40	子どもの送迎
修	男	60	安心して日々生活できる環境→クレマー対策
中	女	60	親族以外に迷惑をかけたくない
中	女	20	サービスの提供(相談)
天	女	60	その時にならないとわからない
中	女	30	期待できない
土	男	50	今の所家族 体がしっかりしているので心配はないよ

地区	性別	年齢	問17. あなたが病気や事故、高齢などで日常生活が不自由になったとき、地域でなにをしてほしいですか？(続き)
中	女	40	情報提供

地区	性別	年齢	問18. あなたが地域で、高齢者や障害者、子育てなどで困っている世帯があったら、その世帯に対して出来ることは何ですか？
天	女	60	私自身障害者ですから、何もできません。
天	男	60	家族があるため、できる事はあまりないと思う。
修	男	70	経験則による相談にのる。
土	女	60	病気の為無理
天	女	40	頼まれて出来ることがあればすると思う。
土	男	40	生活資金援助
修	男	50	相手による
中	女	20	頼まれれば2～9など
中	女	50	相手が希望することを時間の許す範囲で何でも
中	女	40	依頼があれば出来る範囲で何でも行う

地区	性別	年齢	問19. あなたは伊豆市において今後重要となる福祉問題は何だと思えますか？
修	男	60	職場の充実働きたくても働くところがない若者が多いこと(障害者も含めて)働く場所を！
修	女	70	今は自分の事で精一杯です
土	女	60	高齢者
天	男	60	ボランティア活動
中	女	30	人口減少(高齢化、若者の町離れ)
中	女	40	財源、予算確保

地区	性別	年齢	問20. あなたはこれからの福祉を支えていくのは誰(だれ)または、何処(どこ)だと思えますか？
修	男	30	国、国民
天	女	70	自分自身も若い時から将来の事を見すえて、計画性をもって生活する。
天	女	60	役所にたよれない
中	女	30	自分自身とその家族

